



岩江中だより

第 7 号

発行日：平成28年 6 月10日

発行：三春町立岩江中学校

電話：0247-62-8290

FAX：0247-62-8380

E-mail:school@iwae-j.fks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

【緑を大切に、緑と共に！ ～森林環境教育推進校最優良校～】

平成28年5月31日（火）、田村市運動公園において、『平成28年度田村地方植樹祭』が行われました。その席上、何と、本校が、『森林環境教育推進校最優良校』に選ばれました。

国土緑化は未来に生きる日本人、地球人にとって考えなくてはいけない重要な課題です。岩江中学校の四季公園は、かつては憩いの場であり、トレーニングの場であり、食物栽培の場でありました。原発事故以降も、緑の大切さを理解し、同窓会や教職員による下草刈り等の整備は図られていました。何より、外部作業員の菅野さんが丹精込めて整備作業や植林作業に取り組んでくださっていました。

表彰式のあと、バレー部の女子も走った田村市運動公園クロスカントリーコース周辺の丘に、イロハモミジを植林しました。総合体育館から見える一番近くの丘の上です。大きくなったら、いちばん目立つ一本ですので、体育館から空を見上げ、そびえ立つイロハモミジを夢見つつ、会場を後にしました。

授与いただいた賞状と盾をもち、その足で、外部作業員だった菅野さんの自宅にうかがいました。長年の労苦に敬意を表し、受賞報告をし、表彰状をいただいただき、記念写真に収まっていたきました。

同窓会の役員のみなさん、菅野さん、学校緑化に携わってくださったたくさんのみなさん、ありがとうございました。みなさんを代表していただきまいました。これからも、国土緑化の大切さをふまえ、四季公園や学校内外の緑化に取り組み、子どもたちによりよい学びの環境づくりを提供し続けてまいります。



【期末テストの範囲表が渡されました！ ～作成した計画に従い、効果的な学習を～】

中間テストの結果をうけ、先日は、期末テストの計画づくりが各学級で行われました。中間テストは納得のいく結果となったのでしょうか。以下の資料は、第3学年の先生方が、効果的な学習の例ということで、学年だよりでお知らせした資料です。しばし、じっくりとご覧ください。

スタプロのノートを見直し、さらに効果的な学習をしていこう！

スタプロが再スタートして、2週目に入りました。毎朝、提出してくれる皆さんのノートを点検していくなかで、さらに効率よく効果的に学習を進めるために以下のような点を工夫してほしいと考えました。

まず、一例として、次のような問題をどのようにノートにやればいいのか、考えていきましょう。

○次は「時」を代表的な3つの書体で書いたものである。この中から草書で書かれたものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア 時 イ 時 ウ 時

ある生徒はこの問題を次のようにノートにやってきました。とてもよくがんばったノートです。

○次は「時」を代表的な3つの書体で書いたものである。この中から草書で書かれたものを1つ選び、記号で答えなさい。

答え ~~ア~~ ⇒ イ

このノートを見て、さらに効果・効率をあげるために、次のような点を考えてみましょう。

- ①問題文を全部写すのは時間がかかるし、効率的でないなあ。
- ②間違った答えを直しているけれど、記号を直すだけでいいのかなあ。
- ③この生徒は、なぜ間違ってしまったのだろう。
- ④このノートは復習に使えるのだろうか。

このノートを次のように改善してみましょう。

○代表的な3つの書体から草書を選ぶ。

答え ~~ア~~ 時 → 行書 (楷書をややくした書体)
*行書も草書もくずして書いたものが、きちんと区別してなかった。 ~~ア~~ 時 → 楷書 (字画をくずすまじりと書く)
① 時 → 草書 (最もくずして書いた字の形)

ポイントは次のような点です。

- ①問題文を短く要約してみましょう。(何を答える問題なのかをつかみましょう)
- ②記号を直すだけでは力は身につけません。それぞれの選択肢の違いを書き込んでみましょう。
- ③同じ間違いをしないように、どんな間違いや勘違いをしてしまったのか、メモしておきましょう。
- ④このノートを復習に使えるように、ポイントやヒントなども書き残してみましょう。
また、教科書・参考書・辞書などを使って、調べたり確認したりした内容をまとめてみましょう。

いかがですか。3年生は、効率的なノートまとめについて、こんなふう to 指導を受けています。生徒のみなさんが使用する各教科の問題集は、一度書き込むと、再学習するときには答えが書き込まれています。一つの資料を大切に何度も繰り返し学んで積み重ねていくためには、このようなノートの使用法もあります。

自分のノートですから、自分が分かればいいですし、自分なりの方法で学ぶことで、学んだ内容が確かにしっかりと身につくことが大切です。

上の問題の場合は、漢字の3書体に、楷書・行書・草書があること、それぞれの書体の特徴が理解されていることで答えが出せます。一言一句を全く同じように写すことが学習の目的ではありません。

田村支部中体連総合大会が終了し、学校生活は新たな節目を迎えています。学習活動の効率化を図り、自分にあった効果的な学習方法を身につけ、繰り返しと積み重ねを心がけることで、学力向上、進路実現をめざしていきましょう。